ブータン王国の漆器職人の研修ついて

ふるさと創生室

1　概要

ブータン王国の漆工芸は長い歴史があるが、同国政府は、伝統工芸品を観光土産として販売し、地方部の産業として定着させたいとしている。

昨年３月に、同国のワンチェク経済大臣が鯖江市の越前漆器産地を訪れた際に、本県への研修生の派遣の申し出があり、今回、研修生を受け入れることとなった。

2　期間

平成２８年９月１３日（火）～１２月２２日（木）　約１５週間

3　研修生

名　　前	性別	年齢	備　　考
Pema Lethro (ペマ・レト)	男	３９	ブータン王国　国立伝統技芸院　講師
Sonam Peldon (ソナム・ペドン)	女	２４	漆工芸職人（木工轆轤、漆塗り）

4　スケジュール、指導職人等

期間	内　　容
９／１３（火）	福井県着、オリエンテーション等
９／１４（水）	知事表敬（16:45～17:00、知事応接室） 越前漆器産地での歓迎会（18:15～19:45、うるしの里会館）
９／１５（木） ～１０／７（金）	研修（木地） （指導者：清水正義氏（越前漆器　伝統工芸士））
１０／１１（火） ～１１／４（金）	研修（下地） （指導者：畠中昭一氏（越前漆器　伝統工芸士））
１１／７（月） ～１２／２（金）	研修（塗り） （指導者:畠中昭一氏、土田直氏(越前漆器協同組合理事長)）
１２／５（月） ～１２／２０（火）	研修（加飾） （指導者：駒本長信氏（越前漆器　伝統工芸士））
１２／２０（火）	成果報告会、送別会（16:00～18:00、うるしの里会館）
１２／２１（水）	藤田副知事表敬（10:30～10:45、副知事室）
１２／２２（木）	帰国